

服用に際し、この説明書を必ず読むこと。また、必要なとき読めるように大切に保管すること。

かぜ薬

鼻水・せき・のどの痛みに

第2類医薬品

アナクール[®]竜宝G

製品の特徴

アナクール竜宝Gは、鼻水、鼻づまり、のどの炎症などの症状にはたらく漢方薬「小青竜湯エキス」に、鼻水、のどの痛み、発熱などのかぜの諸症状を和らげる5つの成分を配合したかぜ薬です。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる。）

- 次の人は服用しないこと。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）。
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある）。
- 服用前後は飲酒しないこと。
- 長期連用しないこと。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
高熱、排尿困難。
 - 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

| 関係部位 | 症状 |
|-------|-------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい |
| 泌尿器 | 排尿困難 |
| その他 | 過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症状 |
|---|--|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 |
| 再生不良性貧血 | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。 |
| 無顆粒球症 | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 |
| 腎障害 | 発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。 |

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
口のかわき、眠気。
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

効能効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和。

用法用量

次の1回量を1日3回 食後なるべく30分以内に服用する。

| 年 令 | 1回量 |
|-------------|---------|
| 成人（15才以上） | 1包 |
| 11才以上 15才未満 | 2/3包 |
| 7才以上 11才未満 | 1/2包 |
| 3才以上 7才未満 | 1/3包 |
| 3才未満 | 服用しないこと |

〈用法用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分分量

3包（成人1日量）中

（1包 1.5g）

| 成 分 | 分量 | はたらき |
|-------------------|---------------------------------|----------------------------|
| アセトアミノフェン | 900mg | 炎症を抑え、発熱、頭痛・関節の痛みなどを緩和します。 |
| d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 | 3.5mg | くしゃみ・鼻水・鼻づまりなどの症状を緩和します。 |
| チベジジンヒベンズ酸塩 | 75mg | せきを抑え、たんを出しやすくします。 |
| 無水カフェイン | 150mg | 頭痛を緩和します。 |
| グアヤコールスルホン酸カリウム | 250mg | たんを出しやすくします。 |
| 小青竜湯エキス | 1335mg (原生薬として 8010mg相当量) | 鼻水、鼻づまり、のどの炎症などの諸症状を和らげます。 |

添加物として乳糖水和物、トウモロコシデンプン、リン酸水素Ca水和物、ヒドロタルサイトを含有する。

保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
2. 小児の手のとどかない所に保管すること。
3. 他の容器に入れかえないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。
4. 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。
5. 表示の使用期限を過ぎたものは服用しないこと。

【問い合わせ先】

1. 購入した薬局・薬店
2. 日水製薬株式会社 お客様相談窓口 電話：03-3837-0987
受付時間：午前10時～12時、午後1時～5時
（土・日・祝日を除く）



製造販売元
日水製薬株式会社
東京都台東区上野3-23-9

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html> ☎ 0120-149-931